

第2節 まちの将来像



健康フェア(大中遺跡)



緑化イベント(野添北公園)

1 豊かなこころを育み文化を創造するまち

一人一人が人間尊重の原点に立ち、お互いの人権を大切にするとともに、郷土を愛し、公共心と人間愛豊かな住民意識を育てていく。そして、住民が学びたいときに学べる学習環境づくりを進め、また歴史的資産である大中遺跡をまちのシンボルとして、文化の香りが高い『豊かなこころを育み文化を創造するまち』づくりをめざす。

2 誰もが健康で安心して暮らせるまち

少子・高齢化社会を迎えるにあたって、子育てしやすい環境の整備や高齢者・障害者など誰もが安心できる環境の整備を行う。また、ボランティア精神の高揚を図り、住民相互の協力のもと、安心して暮らせるネットワークを構築し、保健、福祉、医療の充実に努め『誰もが健康で安心して暮らせるまち』づくりをめざす。

3 安全でさわやかな都市環境のまち

豊かな緑と清涼な水辺は、人々にうるおいとやすらぎを与える。また公園・緑地は、都市景観の保全や、災害時の避難場所としての機能を持っている。こうした自然環境との調和に配慮しつつ、都市基盤や防災施設の整備を行うほか、事故や犯罪のない『安全でさわやかな都市環境のまち』づくりをめざす。



地元産の野菜販売(播磨ファーマーズ)



天津市和平区からの訪問団

4 快適な生活環境と産業が調和する活力あるまち

いきいきと躍動感に満ちた活力あるまちを築くため、産業を振興する一方、良好な生活環境づくりを進める。また、省資源、省エネルギーを推進し、地球環境にやさしい循環型社会を形成し『快適な生活環境と産業が調和する活力あるまち』づくりをめざす。

5 交流を進めみんなで協働して創るまち

国内、国外との交流を深めるとともに、周辺地域などとの広域的な連携により地域の特色を生かした個性豊かな地域社会の形成を図る。また、まちづくり手法の研究やコミュニティの活性化、情報公開の推進などにより、住民、ボランティア団体、企業、行政が相互に連携協力する『交流を進めみんなで協働して創るまち』づくりをめざす。

